

2021年7月30日

# 2021 年度 第 2 四半期 決算レポート

#### 1-6 月累計実績(対 2020 年 1-6 月)

- ・ 売上収益は 11.1%増の 1 兆 1,445 億円
- ・ 為替一定調整後営業利益は、26.9%増の3,651億円
- ・ 財務報告ベースの調整後営業利益は、24.5%増の3,582 億円
- ・ 営業利益は、27.8%増の3,221 億円
- ・ 親会社の所有者に帰属する四半期利益は、30.5%増の 2,252 億円
- ・ 中間配当は、当初予定通り65円

### 2021 年今回見込(対当初見込)

- ・ 売上収益については 1,200 億円の上方修正
- ・ 為替一定調整後営業利益は100億円の上方修正
- · 財務報告ベースの調整後営業利益(420 億円)・営業利益(390 億円)・親会社の所有者に帰属する当期利益 (320 億円)を上方修正
- ・ 1 株当たりの年間配当は 130 円と当初予定から変更なし

財務数値の詳細については P.17 「データシート」を参照ください。

#### 代表取締役社長 寺畠 正道 CEO コメント:

"多くの市場での紙巻たばこの継続的なシェア伸長による好調なモメンタムに加え、渡航制限の影響による、成熟市場における底堅い内需の推移が長引いていることも追い風となり、JT グループの上期実績は非常に力強いものとなりました。

通期の業績予想については、この力強い実績を反映し、上方修正しています。

Heated tobacco sticks の最大市場である日本においては、次世代の加熱式たばこデバイスである Ploom X を発売しました。世界中のお客様のご要望にお応えすべく、味わいや吸いごたえの進化はもちろんのこと、デザインや操作性についても改善した、JT グループ初のグローバルモデルであり、日本以外の市場においても順次展開してまいります。

また、本年 2 月に発表したたばこ事業一本化及び日本マーケットの競争力強化をはじめとした各種施策についても順調に進捗しております。将来の成長に向けたこれらの施策を着実に進めるとともに、引き続き、お客様の期待を超える製品・サービスを提供してまいります。"

Heated tobacco sticks: 高温加熱型の加熱式たばこ

Ploom X: プルーム・エックス

#### 投資家説明会

投資家説明会(電話会議)は、2021年7月30日、東京時間 16時30分より行います。

投資家説明会資料等については、JTウェブサイトからご覧になれます。(https://www.jti.co.jp/investors/index.html)

#### 超インフレ会計適用及びハイパーインフレーションに伴う調整について

当社グループは、2020 年度第3四半期より IAS 第29 号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの2021 年度実績及び見込は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースの実績及び見込は、2021 年度第1 四半期から特定市場のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方法を用いて控除しています。

### 2021 年度 第 2 四半期 全社及び事業別実績

#### 全社実績

(億円)	2020 年 4-6 月	2021 年 4-6 月	増減率	2020 年 1-6 月	2021 年 1-6 月	増減率
売上収益	5,106	5,972	+17.0%	10,302	11,445	+11.1%
調整後営業利益	1,408	1,801	+28.0%	2,876	3,582	+24.5%
営業利益	1,230	1,620	+31.6%	2,520	3,221	+27.8%
四半期利益(親会社所有者帰属)	861	1,114	+29.4%	1,725	2,252	+30.5%
為替一定ベース 調整後営業利益	1,408	1,782	+26.6%	2,876	3,651	+26.9%

#### 2021年4-6月

#### • 売上収益

売上収益については、海外たばこ事業、国内たばこ事業、医薬事業及び加工食品事業においてぞれぞれ増収であったことにより、前年同期比 17.0%増の 5,972 億円となりました。

#### • 調整後営業利益

為替一定ベースの調整後営業利益については、医薬事業において減少したものの、海外たばこ事業、国内たばこ事業及び加工食品事業での増加により、前年同期比 26.6%増の 1,782 億円となりました。 財務報告ベースでは、海外たばこ事業において為替影響がポジティブに作用したことにより、前年同期比 28.0%増の 1,801 億円となりました。

#### • 営業利益

営業利益については、調整後営業利益の増益により、前年同期比 31.6%増の 1,620 億円となりました。

#### • 親会社の所有者に帰属する四半期利益

四半期利益は、営業利益の増益及び金融損益の改善により、前年同期比 29.4%増の 1,114 億円となりました。

#### 2021年1-6月

#### • 売上収益

売上収益については、医薬事業及び加工食品事業での減収を海外たばこ事業及び国内たばこ事業の増収が上回り、前年同期比 11.1%増の 1 兆 1,445 億円となりました。

#### • 調整後営業利益

為替一定ベースの調整後営業利益については、医薬事業において減少したものの、海外たばこ事業、国内たばこ事業及び加工食品事業での増加により、前年同期比 26.9%増の 3,651 億円となりました。 財務報告ベースでは、海外たばこ事業においてネガティブな為替影響を受けたものの、前年同期比 24.5%増の 3,582 億円となりました。

#### • 営業利益

営業利益については、調整後営業利益の増益により、前年同期比 27.8%増の 3,221 億円となりました。

#### 親会社の所有者に帰属する四半期利益

四半期利益は、営業利益の増益及び金融損益の改善により、前年同期比 30.5%増の 2,252 億円となりました。

当社グループは、2020 年度第 3 四半期より IAS 第 29 号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの 2021 年度実績は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースの実績は、2021 年度第 1 四半期から特定市場のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方法を用いて控除しています。

#### 事業別実績

#### 海外たばこ事業

(億本、億円)	2020 年 4-6 月	2021 年 4-6 月	増減率	2020 年 1-6 月	2021 年 1-6 月	増減率
総販売数量	1,078	1,187	+10.1%	2,119	2,289	+8.0%
GFB 販売数量	688	798	+16.1%	1,363	1,535	+12.6%
自社たばこ製品売上収益 <sup>1</sup>	3,140	3,873	+23.3%	6,261	7,363	+17.6%
調整後営業利益 <sup>1</sup>	1,103	1,366	+23.8%	2,143	2,702	+26.1%
<b>参考:ドルベース</b> (百万ドル)						
自社たばこ製品売上収益 <sup>1</sup>	2,918	3,535	+21.1% (+15.0%)*	5,784	6,818	+17.9% (+14.5%)*
調整後営業利益 <sup>1</sup>	1,025	1,247	+21.7% (+22.1%)*	1,980	2,505	+26.5% (+29.2%)*

\*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

#### 2021年4-6月

#### • 販売数量及び市場シェア<sup>2</sup>

総販売数量は、前年同期比 10.1%の増加となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、複数市場における堅調な総需要動向及び 3 ヵ月平均市場シェアの伸長により、前年同期比 9.1%の増加となりました。市場シェアは、フランス、イタリア、ロシア、スペイン、台湾、トルコ、英国といった全ての主要市場に加え、ブラジル、カナダ、チェコ、ドイツ、ハンガリー、フィリピン、ポーランド、ルーマニア、ウクライナ等の様々な市場で伸長しています。GFB 販売数量は、ウィンストン(+14.5%)、キャメル(+39.3%)、メビウス(+9.9%)が牽引し、前年同期比 16.1%の増加となりました。

#### 自社たばご製品売上収益及び調整後営業利益<sup>1</sup>

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、販売数量の増加、ポジティブな単価差/商品構成影響及び 為替影響により、前年同期比それぞれ 23.3%、23.8%の増加となりました。

ドルベースの為替一定自社たばご製品売上収益は、数量差影響+246 百万ドル及びカナダ・イラン・カザフスタン・フィリピン・ルーマニア・トルコ・英国・ウクライナ等の市場で発現した単価差/商品構成影響+192 百万ドルにより、前年同期と比べ 15.0%の増加となりました。ドルベースの為替一定調整後営業利益については、RRP カテゴリーにおける heated tobacco sticks に関する継続的な投資が一部相殺したものの、数量差影響+163 百万ドル及び単価差/商品構成影響+165 百万ドルにより、前年同期比 22.1%の増加となりました。財務報告ベースのドルベース自社たばご製品売上収益及び調整後営業利益は、前年同期比でそれぞれ 21.1%、21.7%の増加となりました。

#### 2021年1-6月

### • 販売数量及び市場シェア<sup>2</sup>

総販売数量は、前年同期比 8.0%の増加となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、渡航者数の減少により免税市場において販売数量が減少したものの、複数市場において渡航者数の減少により内需が拡大したこと及び市場シェアが伸長したことにより、前年同期比 7.1%の増加となりました。市場シェアは、オーストリア・ブラジル・カナダ・チェコ・フランス・ドイツ・ハンガリー・イタリア・フィリピン・ポーランド・ルーマニア・セルビア・スペイン・台湾・トルコ・英国・ウクライナ等の様々な市場で伸長しています。GFB 販売数量は、ウィンストン(+12.0%)、キャメル(+24.6%)、LD(+3.4%)、メビウス(+5.4%)が伸長し、前年同期比で12.6%の増加となりました。

#### 自社たばご製品売上収益及び調整後営業利益<sup>1</sup>

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、為替影響がネガティブに作用したものの、単価差/商品構成影響及び数量差影響がそれぞれポジティブに作用したことにより、前年同期と比べそれぞれ 17.6%、26.1%の増加となりました。

ドルベースの為替一定自社たばご製品売上収益は、数量差影響+460 百万ドル及びカナダ・イラン・カザフスタン・フィリピン・ロシア・トルコ・ウクライナ等の市場で発現した単価差/商品構成影響+379 百万ドルにより、前年同期と比べ 14.5%の増加となりました。ドルベースの為替一定調整後営業利益については、単価差/商品構成影響+346 百万ドル及び数量差影響+311 百万ドルにより、前年同期比 29.2%の増加となりました。財務報告ベースのドルベース自社たばご製品売上収益及び調整後営業利益は、前年同期比でそれぞれ 17.9%、26.5%の増加となりました。

# 海外たばご事業 クラスター別 四半期実績

#### **South and West Europe**

(億本、百万ドル)	2020 年 4-6 月	2021 年 4-6 月	増減率
総販売数量	163	187	+14.5%
GFB 販売数量	137	159	+16.5%
自社たばこ製品売上収益	493	621	+26.0% (+15.7%)*

\*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

#### 販売数量及び市場シェア<sup>2</sup>

総販売数量及び GFB 販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 14.5%、16.5%の増加となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、堅調な総需要動向及び複数市場におけるシェアの伸長により、前年同期と比べ 7.0%の増加となりました。3 ヵ月平均市場シェアは、ベルギー・フランス・ギリシャ・イタリア・ルクセンブルク・オランダ・スペイン・スイスにおいて伸長しました。

#### 自社たばご製品売上収益

自社たばこ製品売上収益は、イタリア・スペインを中心に発現した数量差影響+71 百万ドル及び単価差/商品構成影響+6 百万ドルにより、前年同期と比べ 26.0%の増加となりました。 為替影響+50 百万ドルを除いた場合、前年同期比 15.7%の増加となりました。

#### • 市場別実績<sup>2</sup>

フランスにおける流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、3ヵ月平均市場シェアが伸長(+1.8パーセントポイント)したものの、前年同期比 4.7%の減少となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を含めた総販売数量、GFB 販売数量及び Fine Cut の販売数量は、総需要が減少したことにより、前年同期と比べそれぞれ4.3%、4.7%、16.3%減少しました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな数量差影響がポジティブな単価差/商品構成影響を上回り、前年同期と比べ減少しました。1-6 月期の累計総販売数量、流通在庫調整の影響を除いた販売数量、GFB 販売数量は、前年同期と比べそれぞれ5.3%、4.0%、6.1%の増加となりましたが、Fine Cut の販売数量は2.2%の減少となりました。市場シェアは、GFB が牽引し、前年同期と比べ3.2パーセントポイント増加し28.4%になりました。

**イタリア**における流通在庫調整の影響をを除いた総販売数量は、堅調な総需要動向及び 3 ヵ月平均市場シェアの伸長(+1.2 パーセントポイント)により、前年同期比 7.7%の増加となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を含めた総販売数量及び GFB 販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 16.4%、21.0%増加しました。

Fine Cut の販売数量は、前年同期と比べ 5.4%の減少となりました。為替一定自社たばご製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。1-6 月期の累計総販売数量、流通在庫調整の影響を除いた販売数量、GFB 販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 4.1%、4.4%、6.4%の増加となりましたが、Fine Cut の販売数量は 0.5%の減少となりました。市場シェアは、ウィンストンが牽引し、前年同期と比べ 1.3 パーセントポイント増加し 26.2%になりました。

スペインにおける流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、堅調な総需要動向及び 3 ヵ月平均市場シェアの伸長(+1.5 パーセントポイント)により、前年同期比 13.1%の増加となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を含めた総販売数量、GFB 販売数量及び Fine Cut の販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 41.4%、42.7%、5.5%の増加となりました。為替一定自社たばご製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。1-6 月期の累計総販売数量、流通在庫調整の影響を除いた販売数量、GFB 販売数量及び Fine Cut の販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 12.2%、4.8%、15.6%、3.9%の増加となりました。市場シェアは、ウィンストン、キャメルが牽引し、前年同期と比べ 1.4 パーセントポイント増加し 27.4%になりました。

#### **North and Central Europe**

(億本、百万ドル)	2020 年 4-6 月	2021 年 4-6 月	増減率
総販売数量	157	176	+12.4%
GFB 販売数量	81	98	+20.2%
自社たばこ製品売上収益	609	778	+27.8% (+14.7%)*

<sup>\*</sup>為替一定ドルベース 対前年同期増減率

#### 販売数量及び市場シェア<sup>2</sup>

総販売数量及び GFB 販売数量は、英国を中心に渡航者数の減少により内需が拡大したこと及び複数市場におけるシェアの伸長により、前年同期と比べそれぞれ 12.4%、20.2%の増加となりました。3 ヵ月平均市場シェアは、チェコ・ドイツ・ハンガリー・アイルランド・ポーランド・英国において伸長しました。

#### 自社たばご製品売上収益

自社たばこ製品売上収益は、ポーランド及び英国等を中心に発現した数量差影響+63 百万ドル、単価差/商品構成影響+26 百万ドル及び為替影響+80 百万ドルにより、前年同期比 27.8%の増加となりました。 為替影響を除いた場合、前年同期比 14.7%の増加となりました。

## • 市場別実績<sup>2</sup>

**ドイツ**における総販売数量及び GFB 販売数量は、総需要が減少したものの、3ヵ月平均市場シェアの伸長(+0.7 パーセントポイント)により、前年同期と比べ共に 0.9%の増加となりましたが、Fine Cut の販売数量は、1.2%の減少となりました。為替一定自社たばご製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。1-6 月期の累計総販売数量、GFB 販売数量及び Fine Cut の販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 6.9%、7.3%、4.2%の増加となりました。市場シェアは、ウィンストンが牽引し、前年同期と比べ 0.6 パーセントポイント増加し 9.2%になりました。

英国における総販売数量は、渡航者数の減少により内需が拡大したこと及び3ヵ月平均市場シェアの伸長(+0.9 パーセントポイント)により、前年同期と比べ7.3%の増加となりました。紙巻たばこ販売数量及びFine Cutの販売数量は、紙巻きたばこにおけるベンソン&ヘッジス及びFine Cutにおけるスターリングが牽引し、前年同期と比べそれぞれ7.9%、5.3%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。1-6月期の累計総販売数量及びFine cut販売数量は、前年同期と比べそれぞれ8.3%、12.8%の増加となりました。市場シェアは、前年同期と比べ1.1パーセントポイント増加し45.4%になりました。

#### CIS+

(億本、百万ドル)	2020 年 4-6 月	2021 年 4-6 月	増減率
総販売数量	321	330	+3.1%
GFB 販売数量	217	233	+7.4%
自社たばこ製品売上収益	714	794	+11.2% (+12.1%)*

\*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

#### 販売数量及び市場シェア<sup>2</sup>

流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、複数市場における 3 ヵ月平均市場シェアの伸長及び堅調な総需要動向により、前年同期と比べ 5.6%の増加となりました。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を含めた総販売数量および GFB 販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 3.1%、7.4%の増加となりました。3 ヵ月平均市場シェアは、アゼルバイジャン・ルーマニア・ロシア・セルビア・ウクライナで伸長しました。

#### • 自社たばご製品売上収益

自社たばこ製品売上収益は、カザフスタン、ルーマニア及びウクライナ等を中心に発現した単価差/商品構成影響 +52 百万ドル及び数量差影響+35 百万ドルにより、前年同期比 11.2%の増加となりました。 為替影響 ▲7 百万ドルを除いた場合、前年同期比 12.1%の増加となりました。

#### • 市場別実績<sup>2</sup>

**ルーマニア**における総販売数量及び GFB 販売数量は、3 ヵ月平均市場シェアの伸長(+1.1 パーセントポイント) により、前年同期と比べそれぞれ 18.2%、14.7%の増加となりました。為替一定自社たばご製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。1-6 月期の累計総販売数量及び GFB 販売数量は、前年同期比それぞれ 10.3%、7.9%増加しました。市場シェアは、ウィンストン、ソブラニーが牽引し、前年同期と比べ 1.2 パーセントポイント増加し 29.5%になりました。

**ロシア** <sup>3</sup> における流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、紙巻たばこが牽引した 3 ヵ月平均市場シェアの伸長(+0.6 パーセントポイント)及び不法取引の減少により、前年同期と比べ 3.3%の増加となりました。総需要 <sup>4</sup> は、前年同期と比べ 2.6%増加したものと推定しています。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を含めた総販売数量は、前年同期と比べ 0.5%の減少となりました。GFB 販売数量は、キャメル、LD の伸長により、前年同期と比べ 8.2%増加しました。また、heated tobacco sticks の取扱販売店数は、引き続き増加しており、今年の Ploom X 発売に向け流通基盤を着実に強化しています。為替一定自社たばご製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。1-6 月期の累計総販売数量、流通在庫調整の影響を除いた総販売数量、GFB 販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 6.9%、3.6%、17.6%増加しました。市場シェアは、前年同期比では減少し、36.4%になりました。

#### Rest-of-the-World

(億本、百万ドル)	2020 年 4-6 月	2021 年 4-6月	増減率
総販売数量	438	494	+12.9%
GFB 販売数量	253	309	+21.9%
自社たばこ製品売上収益 <sup>1</sup>	1,102	1,342	+21.8% (+16.7%)*

\* 為替一定ドルベース 対前年同期増減率

#### • 販売数量及び市場シェア<sup>2</sup>

流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、複数市場における堅調な総需要動向及び 3 ヵ月平均市場シェアの伸長により、前年同期と比べ 11.2%の増加となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を含めた総販売数量及び GFB 販売数量は、ウィンストン、キャメル、メビウス、LD の伸長により、前年同期と比べそれぞれ 12.9%、21.9%の増加となりました。3 ヵ月平均市場シェアは、ブラジル・カンボジア・カナダ・インドネシア・レバノン・フィリピン・サウジアラビア・シンガポール・韓国・台湾・タンザニア・トルコで特に伸長しました。

#### • 自社たばこ製品売上収益 <sup>1</sup>

自社たばこ製品売上収益は、カナダ、フィリピン及びトルコ等を中心に発現した単価差/商品構成影響+108 百万ドル、数量差影響+76 百万ドル及び為替影響+56 百万ドルにより、前年同期比 21.8%の増加となりました。 為替影響を除いた場合、前年同期比 16.7%の増加となりました。

#### • 市場別実績<sup>2</sup>

**イラン**における流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、総需要が増加したことにより、前年同期と比べ15.6%の増加となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を含めた総販売数量及び GFB 販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 16.1%、24.1%の増加となりました。為替一定自社たばご製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。1-6 月期の累計総販売数量、流通在庫調整の影響を除いた販売数量、GFB 販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 9.3%、9.6%、15.0%の増加となりました。市場シェアは、前年同期と比べ 0.9 パーセントポイント減少し 59.0%になりました。

台湾における流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、前年同期と比べ 1.3%の減少となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を含めた総販売数量は、前年同期と比べ 1.0%の増加となりました。GFB 販売数量は、3 ヵ月平均市場シェアの伸長(+0.6 パーセントポイント)及び堅調な総需要動向により、前年同期と比べ 0.5%の増加となりました。為替一定自社たばご製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。1-6 月期の累計総販売数量、流通在庫調整の影響を除いた販売数量及び GFB 販売数量は、前年同期と比べそれぞれ 6.6%、5.2%、5.3%の増加となりました。市場シェアは、メビウス、LD、ウィンストンが牽引し、前年同期と比べ 1.7 パーセントポイント増加し 48.2%になりました。

トルコにおける流通在庫調整の影響を除いた総販売数量は、総需要が増加したこと及びウィンストンが牽引した3ヵ月平均市場シェアの伸長(+1.5パーセントポイント)により、前年同期と比べ16.8%の増加となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を含めた総販売数量及びGFB販売数量は、前年同期と比べそれぞれ26.2%、26.5%の増加となりました。為替一定自社たばご製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。1-6月期の累計総販売数量、流通在庫調整の影響を除いた販売数量、GFB販売数量は、前年同期と比べそれぞれ13.1%、13.9%、13.7%の増加となりました。市場シェアは、前年同期と比べ0.3パーセントポイント増加し、27.0%になりました。

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup> 当社グループは、2020 年度第 3 四半期より IAS 第 29 号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの 2021 年度実績は超インフレ会計の 影響を含みます。為替一定ベースの実績は、2021 年度第 1 四半期から特定市場のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方 法を用いて控除しています。

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> 出典: IRI、Logista、Nielsen、Panel Strator 及び JTI 内部データ。特に言及がない限り 2021 年 6 月末時点の 12 ヵ月移動平均及び 3 ヵ月平均ベース

で、対象は紙巻たばこ及び Fine Cut。スヌースを除く。また、アゼルバイジャン、カンボジア、カナダ、チェコ、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、イラン、アイルランド、オランダ、フィリピン、ルーマニア、ロシア、タンザニア、トルコ、英国に関するデータは 2021 年 5 月末時点の 12 ヵ月移動平均及び 2 ヵ月平均ベース。12 ヵ月移動平均及び 3 ヵ月平均市場シェアの増減算出の比較対象は前年同期末時点の 12 ヵ月移動平均及び 3 ヵ月平均ベース。

<sup>3</sup>2021年1-3月期より、ロシアにおける販売数量及び市場シェアは、紙巻きたばこ及び heated tobacco sticks を含みます。これに伴い 2020年データについて も同様に変更しています。

<sup>4</sup>出典: JTI 内部データ。紙巻たばこ及び heated tobacco sticks を対象とする 2021 年 4-5 月期の対前年同期比較。

#### 国内たばこ事業

(億本, 億円)	2020 年 4-6 月	2021 年 4-6 月	増減率	2020 年 1-6 月	2021 年 1-6 月	増減率
紙巻総需要 <sup>5</sup>	282	269	-4.8%	570	519	-8.9%
紙巻販売数量	170	160	-5.7%	342	309	-9.5%
自社たばこ製品売上収益	1,230	1,322	+7.5%	2,488	2,564	+3.0%
調整後営業利益	386	533	+38.0%	818	1,013	+23.8%

#### 2021年4-6月

#### • 紙巻販売数量

紙巻総需要 5は、趨勢減に加え、RRP カテゴリの拡大及び定価改定等の影響により、前年同期比 4.8%の減少となりました。

当社の紙巻販売数量は、総需要の減少に加え、紙巻シェア 5の減少により、前年同期比 5.7%の減少となりました。 当社の紙巻シェア 5については、RRP 製品への移行及びダウントレードによる低価格帯での競争激化により、前年同期比 0.6 パーセントポイント減の 59.5%となりました。

#### RRP 販売実績

国内たばこ市場における RRP 総需要・は、前年同期比 13 億本増の 112 億本となり、市場占有率は 29.3% (出荷ベース) と推計しています。

当社の RRP 販売数量は、前年同期比 2 億本増の 11 億本となりました。出荷ベースの当社の RRP カテゴリー内シェア 5 は 9.9%と推計しております。

なお、次世代グローバルモデルの高温加熱型の加熱式たばこ用デバイスである Ploom X については 7 月より販売を 開始しました。

#### • 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、紙巻単価上昇効果+133 億円及び RRP 関連売上収益の増加等が、紙巻販売数量の減少影響▲62 億円を上回ったことにより、前年同期比 7.5%の増収となりました。RRP 関連売上収益は、RRP 販売数量が増加したことにより、前年同期比 16 億円増の 146 億円となっております。

調整後営業利益は、紙巻販売数量の減少影響▲51 億円があったものの、紙巻単価上昇効果+133 億円、RRP 関連売上収益の増加及び Ploom X 発売に伴う投資の実行が下期に集中していることにより前年同期と比べ販促費が減少していることから、前年同期比 38.0%の増益となりました。

#### 2021年1-6月

#### • 紙巻販売数量

紙巻総需要 5は、趨勢減に加え、RRP カテゴリの拡大及び定価改定等の影響により、前年同期と比べ 8.9%の減少となりました。

当社の紙巻販売数量は、紙巻総需要の減少に加え、RRP製品への移行及び紙巻シェアの減少により、前年同期比9.5%の減少となりました。

当社の紙巻シェア ⁵については、RRP 製品への移行及びダウントレードによる低価格帯での競争激化により、前年同期比 0.4 パーセントポイント減の 59.5%となりました。

#### RRP 販売実績

国内たばこ市場における RRP 総需要・は、前年同期比 26 億本増の 217 億本となり、市場占有率は 29.5% (出荷ベース) と推計しています。

当社の RRP 販売数量は、前年同期比 3 億本増の 21 億本となりました。出荷ベースの当社の RRP カテゴリー内シェア 5 は 9.8%と推計しております。

#### • 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、紙巻単価上昇効果+256 億円及び RRP 関連売上収益の増加が、紙巻販売数量の減少影響▲206 億円及び国内免税・中国事業の販売減少等を上回ったことにより、前年同期比3.0%の増収となりました。RRP 関連売上収益は、RRP 販売数量の増加により、前年同期比34 億円増の293 億円となっております。

調整後営業利益は、紙巻販売数量の減少影響▲172 億円があったものの、紙巻単価上昇効果+256 億円、RRP 関連売上収益の増加及び Ploom X 発売に伴う投資の実行が下期に集中していることから対前年同期で販促費が減少していることにより、前年同期比 23.8%の増益となりました。

 $^5$ 出典: JT 推計。当社公表の紙巻総需要及び紙巻シェアには、紙巻たばこに加え、たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類されるリトルシガーが含まれております。  $^6$ 出典: JT 推計。当社公表の RRP 総需要は、日本市場全体における RRP の本数ベース(1 パック当たり紙巻きたばこ 20 本として換算)の市場規模となります。 デバイス/関連アクセサリー等は含まれません。

#### 医薬事業

(億円)	2020 年 4-6 月	2021 年 4-6 月	増減率	2020 年 1-6 月	2021 年 1-6 月	増減率
売上収益	165	174	+5.1%	373	371	-0.6%
 調整後営業利益	14	-7	<del>_</del>	79	36	-55.2%

#### 2021年4-6月

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、海外ロイヤリティ収入の減少があるものの、当社の連結子会社である鳥居薬品の増収等により、前年同期比 5.1%の増収となりました。

調整後営業利益は、導入品開発中止による除却損の計上及び鳥居薬品の減益により、前年同期比 20 億円減 となりました。

### 2021年1-6月

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、海外ロイヤリティ収入の減少を鳥居薬品の増収が一部相殺したことから前年同期比でほぼ同水準となりました。

調整後営業利益については、4-6月期と同様の要因により、前年同期比55.2%の減益となりました。

#### 加工食品事業

(億円)	2020 年 4-6 月	2021 年 4-6 月	増減率	2020年 1-6月	2021年 1-6月	増減率
売上収益	351	367	+4.5%	718	704	-1.9%
調整後営業利益	-1	11	<del></del>	3	15	+316.9%

#### 2021年4-6月

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、コロナ禍以前の水準には至らないものの、冷食・常温ならびに調味料事業の外食向け製品及びベーカリー事業の販売が前年に比べて若干回復したことにより、前年同期比 4.5%の増収となりました。

調整後営業利益については、トップラインの回復に加え、ベーカリー事業における前年の減損に伴う償却費の減少等の販管費低減により、前年同期比 12 億円増となりました。

### 2021年1-6月

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、前年同期に一時的に増加した冷食・常温事業における家庭用製品の需要が相対的に減少したこと等により、前年同期比 1.9%の減収となりました。

調整後営業利益は、トップラインの減少があったものの、ベーカリー事業における前年の減損に伴う償却費の減少等の販管費低減により、前年同期比 11 億円増となりました。

#### 2021 年度 修正見込

### 全社見込

(億円)	2021 当初見込	2021 今回見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	20,800	22,000	+1,200	+5.1%
調整後営業利益	4,750	5,170	+420	+6.2%
営業利益	3,630	4,020	+390	-14.3%
<b>当期利益(親会社所有者帰属)</b>	2,400	2,720	+320	-12.3%
フリーキャッシュフロー	3,150	3,830	+680	
為替一定ベース 調整後営業利益	5,120	5,220	+100	+7.2%

#### • 売上収益

売上収益については、国内たばこ事業及び加工食品事業における下方修正はあるものの、海外たばこ事業及び医薬事業の上方修正を反映し、当初見込より1,200億円上方修正し、前年度比5.1%増の2兆2,000億円を見込んでいます。

#### • 調整後営業利益

為替一定ベースの調整後営業利益は、JT-JTI 間の IT インフラ統合にかかる投資の費用への振り替えを見込むものの、海外たばこ事業における上方修正を反映し、当初見込より 100 億円上方修正し、前年度比7.2%の増加となる 5,220 億円を見込んでいます。

財務報告ベースの調整後営業利益は、上記に加え、為替前提を見直したことにより、当初見込より 420 億円上方修正し、前年度比 6.2%の増加となる 5,170 億円を見込んでいます。

#### • 営業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益

営業利益については、調整後営業利益を上方修正したことにより、当初見込から 390 億円上方修正し、前年度比 14.3%の減益となる 4,020 億円を見込んでいます。

親会社に帰属する当期利益については、営業利益の上方修正及び金融損益の改善等により、当初見込から320億円上方修正し、前年度比12.3%の減益となる2,720億円を見込んでいます。

#### フリーキャッシュフロー

フリーキャッシュフローについては、調整後営業利益の増加及び設備投資の見直しにより、当初見込みから 680 億円上方修正し、3,830 億円を見込んでいます。

当社グループは、2020 年第 3 四半期より IAS 第 29 号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの見込は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースについては、特定市場のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方法を用いて控除しています。

#### 事業別見込

#### 海外たばご事業

(億円)	2021 当初見込	2021 今回見込	対当初見込	対前年実績
総販売数量	3%台半ばの減少	横ばい		
GFB 販売数量	1%程度の減少	3%程度の増加		
自社たばこ製品売上収益 <sup>7</sup>	12,300	13,600	+1,300	+8.7%
 調整後営業利益 <sup>7</sup>	3,320	3,770	+450	+10.6%
<b>参考:ドルベース</b> (百万ドル)				
自社たばこ製品売上収益 <sup>7</sup>	11,900	12,500	+600	+6.6% (+3.2%)*
調整後営業利益 <sup>7</sup>	3,220	3,480	+260	+9.4% (+11.6%)*

\*為替一定ドルベース 対前年度増減率

#### • 販売数量

総販売数量及び GFB 販売数量は、複数市場において渡航者数の減少による内需の拡大が長引いたこと及び多くの市場におけるシェアの伸長により好調であった上期実績を反映し、それぞれ上方修正いたします。下期においては、渡航制限の緩和により、高単価市場における内需へのネガティブな影響が発生すること等から、総需要については、底堅い実績であった前年下期と比べトレンドの減速が見込まれますが、総販売数量は前年度比横ばい、GFB 販売数量は 3%程度の増加となる見込みです。

#### • 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益<sup>7</sup>

円ベースの自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、上期の実績が好調であったこと及び為替前提の見直しがポジティブに作用したこと等から、前回見込みよりそれぞれ 1,300 億円、450 億円上方修正し、前年度比で8.7%、10.6%の増加となる見込みです。

財務報告ベースのドルベース自社たばご製品売上収益及び調整後営業利益は、上期の実績が好調であったこと及びポンド、イランリアル及びルーブル等の為替前提の見直しにより、前回見込みよりそれぞれ 600 百万ドル、260 百万ドル上方修正します。下期における投資については、heated tobacco sticks の販促活動を中心に、上期及び前年同期より高い水準で行う見込みです。

ドルベースの為替一定自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、前年度比でそれぞれ 3.2%、11.6% の増加となる見込みです。

<sup>7</sup>2020 年度第 3 四半期より IAS 第 29 号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの見込は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースについては、特定市場のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方法を用いて控除しています。

#### 国内たばこ事業

(億円)	2021 当初見込	2021 今回見込	対当初見込	対前年実績
紙巻総需要®	8%台前半の減少	9%台前半の減少		
紙巻販売数量	7%台後半の減少	11%弱の減少		
自社たばこ製品売上収益	5,200	5,100	-100	-1.1%
調整後営業利益	1,760	1,760		+4.7%

#### • 販売数量

紙巻総需要 ®は、想定を上回る RRP カテゴリの拡大により、前年度比 8%台前半の減少から 9%台前半の減少に下方修正いたします。RRP の市場占有率については、通年で 20%台後半を当初見込んでおりましたが、約 30%に上方修正いたします。

たばこ総需要 8は、上期までの総需要が底堅く推移した実績を反映し、前年度比 4%台前半の減少から 3%台後半の減少に上方修正いたします。

当社の紙巻販売数量前提につきましては、想定を上回る RRP カテゴリの拡大及びダウントレードによる低価格帯での競争激化を主因とし、前年度比 7%台後半の減少から 11%弱の減少に下方修正いたします。

RRP 販売数量前提につきましては、当初見込みからの変更はなく、40 億本台後半としております。

#### • 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、ダウントレードによる低価格帯での競争激化、RRP製品への移行に伴う紙巻販売数量の減少及び免税ビジネスにおける新型コロナウイルス感染拡大影響の長期化を背景に、当初見込みから100億円下方修正し、前年度比1.1%の減収を見込んでおります。

調整後営業利益については、Ploom Xの販促活動を中心に必要な投資は実施するものの、優先順位に基づく効率的な経費執行により、当初見込みから変更はなく、前年度比4.7%の増益を見込んでおります。

<sup>8</sup>出典:JT 推計。当社公表のたばこ総需要及び紙巻総需要には、紙巻たばこに加え、たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類されるリトルシガーが含まれております。

#### 医薬事業

(億円)	2021 当初見込	2021 今回見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	765	770	+5	-2.5%
調整後営業利益	70	70	_	-59.2%

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、当初見込を上回る海外ロイヤリティ収入の増加を織り込み、5 億円上方修正するものの、前年度比2.5%の減収を見込んでいます。

調整後営業利益については、売上収益の増収を見込むものの、導入品開発中止による除却損を計上したことにより、当初見込からの変更はなく、前年度比 59.2%の減益を見込んでおります。

#### 加工食品事業

(億円)	2021 当初見込	2021 今回見込	対当初見込	対前年実績
売上収益	1,510	1,500	-10	+0.4%
調整後営業利益	30	30	<del>-</del>	_

#### 売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、緊急事態宣言等の影響を受け、冷食・常温事業における家庭用製品は伸長を見込む一方、冷食・常温ならびに調味料事業における外食向け製品及びベーカリー事業における販売が想定よりも緩やかに回復していく見立てを反映し、10 億円下方修正するものの、前年度比 0.4%の増収を見込んでおります。

調整後営業利益については、売上収益の下方修正はあるものの、冷食・常温事業における販売構成の改善に加え、効率的な経費執行に取り組み、当初見込の達成を目指してまいります。

データシート

### 2021年度 第2四半期実績(累計)

2020年度Q3よりIAS第29号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの2021年度実績は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースの実績は、2021年度Q1から特定市場のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方法を用いて控除しています。

#### 1. 全社業績ハイライト (単位:億円)

	2020	2021	増減	増減率
	Q2累計	Q2累計	- 日/成	坦씨平
売上収益	10,302	11,445	+1,143	+11.1%
営業利益	2,520	3,221	+701	+27.8%
調整後営業利益	2,876	3,582	+706	+24.5%
税引前利益	2,260	3,141	+881	+39.0%
四半期利益	1,734	2,259	+526	+30.3%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,725	2,252	+527	+30.5%
基本的EPS*(円)	97.23	126.92	+29.69	+30.5%

<sup>\*</sup>親会社の所有者に帰属する四半期利益を基に算定

(参考)全社 (単位:億円)

	2020	2021	増減	増減率
	Q2累計	Q2累計		<b>垣</b> /04年
為替一定調整後営業利益	2,876	3,651	+775	+26.9%

#### **2. 事業セグメント別実績** (単位:億円)

	2020	2021	増減	増減率
	Q2累計	Q2累計	11174	in w
売上収益	10,302	11,445	+1,143	+11.1%
国内たばこ事業	2,677	2,753	+76	+2.8%
自社たばこ製品売上収益	2,488	2,564	+75	+3.0%
海外たばこ事業	6,519	7,609	+1,089	+16.7%
自社たばこ製品売上収益	6,261	7,363	+1,102	+17.6%
医薬事業	373	371	-2	-0.6%
加工食品事業	718	704	-14	-1.9%
その他	14	9	-5	-37.8%
全社 営業利益	2,520	3,221	+701	+27.8%
国内たばこ事業	737	931	+194	+26.4%
海外たばこ事業	1,873	2,434	+561	+29.9%
医薬事業	72	38	-34	-47.8%
加工食品事業	3	5	+1	+34.8%
その他/消去	-165	-186	-21	-
調整合計	-356	-361	-5	
国内たばこ事業	-81	-81	-0	
海外たばこ事業	-270	-269	+2	
医薬事業	-7	2	+9	
加工食品事業	-0	-10	-10	
その他/消去	2	-4	-6	
全社 調整後営業利益	2,876	3,582	+706	+24.5%
国内たばこ事業	818	1,013	+195	+23.8%
海外たばこ事業	2,143	2,702	+559	+26.1%
医薬事業	79	36	-44	-55.2%
加工食品事業	3	15	+11	+316.9%
その他/消去	-168	-183	-15	Т

#### (参考) 海外たばこ事業 ドルベース

(単位:百万ドル)

	2020 Q2累計	2021 Q2累計	増減	増減率
自社たばこ製品売上収益	5,784	6,818	+1,034	+17.9%
為替一定自社たばこ製品売上収益	5,784	6,623	+839	+14.5%
調整後営業利益	1,980	2,505	+524	+26.5%
為替一定調整後営業利益	1,980	2,560	+579	+29.2%

### 2021年度 第2四半期実績(累計)

#### 3. 減価償却費及び償却費\*

(単位:億円)

	2020	2021	増減
	Q2累計	Q2累計	
全社 減価償却費及び償却費	811	819	+9
国内たばこ事業	267	250	-17
海外たばこ事業	474	506	+33
医薬事業	26	25	-2
加工食品事業	33	30	-2
その他/消去	11	8	-3

<sup>\*</sup>リース取引に係る減価償却費を除く

#### 4. 連結財政状態データ

(単位:億円)

	2020年12月末	2021年6月末	増減
資産合計	53,814	55,389	+1,575
資本合計	25,995	28,628	+2,633
親会社の所有者に帰属する持分	25,228	27,861	+2,633
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	1,421.92	1,570.05	+148.13

#### 5. 手元流動性及び有利子負債

(単位:億円)

	2020年12月末	2021年6月末	増減
手元流動性	5,483	4,933	-550
有利子負債	9,589	9,270	-319

#### 6. 連結キャッシュフロー・データ

(単位:億円)

	2020	2021	増減
	Q2累計	Q2累計	- 日/成
営業キャッシュフロー	1,266	1,749	+482
投資キャッシュフロー	-279	-465	-186
財務キャッシュフロー	-250	-2,127	-1,877
現金及び現金同等物の期首残高	3,572	5,388	+1,817
現金及び現金同等物に係る換算差額等	-232	261	+493
現金及び現金同等物の期末残高	4,077	4,807	+730
FCF	931	1,254	+324

#### 7. 資本的支出

(単位:億円)

	_	2020	2021	増減
		Q2累計	Q2累計	追巡
資2	的支出	455	388	-67
	国内たばこ事業	87	75	-12
	海外たばこ事業	229	237	+8
	医薬事業	78	40	-38
	加工食品事業	40	39	-1
	その他/消去	21	-3	-24

#### 8. 為替

	2020	2021	増減	増減率	
	Q2累計	Q2累計	1日//成	垣/成李	
USドル/円	108.23	107.82	-0.41	0.4%高	
USドル/RUB	69.24	74.28	+5.04	6.8%安	
USドル/GBP	0.79	0.72	-0.07	10.2%高	
USドル/EUR	0.91	0.83	-0.08	9.4%高	
USドル/CHF	0.97	0.91	-0.06	6.4%高	
USドル/TWD	30.01	28.03	-1.98	7.1%高	
USドル/TRY	6.48	7.87	+1.39	17.7%安	
USドル/IRR	139,706		*		

上記表のUSD/IRRはEUR/IRR換算より算出

<sup>\*</sup>超インフレ経済下にある子会社の財務諸表をUSドルへ換算する際には 2021年6月末日レートを適用。

また、USドルから日本円へ換算する際も同様のレートを適用。 (USドル/IRR: 217,892、USドル/円: 110.58)

# 2021年度 修正見込(2021/7/30公表)

2020年度Q3よりIAS第29号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの見込は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースについては、特定市場のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方法を用いて控除しています。

#### 1. 全社業績ハイライト

(単位:億円)

	2020 実績	2021 修正見込	増減	増減率
売上収益	20,926	22,000	+1,074	+5.1%
営業利益	4,691	4,020	-671	-14.3%
調整後営業利益	4,870	5,170	+300	+6.2%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,103	2,720	-383	-12.3%

(参考) 全社

(単位:億円)

	2020 実績	2021 修正見込	増減	増減率
	大順	廖正儿达		
為替一定調整後営業利益	4,870	5,220	+350	+7.2%

#### 2. EPS・配当金・ROE

(単位:円)

	2020 実績	2021 修正見込	増減	増減率
基本的EPS*	174.88	153.29	-21.59	-12.3%
1株当たり配当金	154	130	-24.00	-15.6%
ROE*	12.0%	10.6%	-1.3%ppt	

<sup>\*</sup>基本的EPS/ROEは親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

### 3. 事業セグメント別売上収益

(単位:億円)

		2020	2021	増減	増減率
		実績	修正見込	<b>7</b> 11/150	2日/成二
売上収	益	20,926	22,000	+1,074	+5.1%
国	内たばこ事業	5,556	5,500	-56	-1.0%
	自社たばこ製品売上収益	5,157	5,100	-57	-1.1%
海	外たばこ事業	13,062	14,200	+1,138	+8.7%
	自社たばこ製品売上収益	12,508	13,600	+1,092	+8.7%
医	薬事業	790	770	-20	-2.5%
加	工食品事業	1,493	1,500	+7	+0.4%
その	の他	25	30	+5	+21.3%
全社	営業利益	4,691	4,020	-671	-14.3%
国	内たばこ事業	1,518	1,140	-378	-24.9%
海	外たばこ事業	2,964	3,210	+246	+8.3%
医	薬事業	165	70	-95	-57.5%
加	工食品事業	-8	20	+28	-
その	の他/消去	51	-420	-471	-
全社	調整後営業利益	4,870	5,170	+300	+6.2%
国	内たばこ事業	1,681	1,760	+79	+4.7%
海	外たばこ事業	3,409	3,770	+361	+10.6%
医	薬事業	172	70	-102	-59.2%
加	工食品事業	-8	30	+38	-
その	の他/消去	-384	-460	-76	-

#### (参考) 海外たばこ事業 ドルベース

(単位:百万ドル)

(25) ATTOREST TO CA				- 位 · 口/J   / //
	2020	2021	増減	増減率
	実績	修正見込	4日//以	
自社たばこ製品売上収益	11,724	12,500	+776	+6.6%
為替一定自社たばこ製品売上収益	11,724	12,100	+376	+3.2%
調整後営業利益	3,181	3,480	+299	+9.4%
為替一定調整後営業利益	3,181	3,550	+369	+11.6%

# 2021年度 修正見込(2021/7/30公表)

**4. FCF** (単位:億円)

	2020	2021	増減
	実績	修正見込	2 <u>0</u> ///
FCF	5,039	3,830	-1,209

5. 資本的支出 (単位:億円)

	2020 実績	2021 修正見込	増減
資本的支出	1,129	1,320	+191
国内たばこ事業	211	280	+69
海外たばこ事業	666	820	+154
医薬事業	91	60	-31
加工食品事業	80	140	+60
その他/消去	82	20	-62

#### 6. 業績予想の主な前提条件

- 国内たばこ事業
- ・2021年の国内たばこ総需要(自社推計):対前年で3%台後半の減少(2020年の国内たばこ総需要は推計1,550億本)
- ・2021年の国内紙巻たばこ総需要(自社推計):対前年で9%台前半の減少(2020年の国内紙巻たばこ総需要は1,149億本)
  - ・2021年のJT紙巻販売数量:対前年で11%弱の減少(2020年のJT紙巻販売数量は687億本)
- ・RRP市場占有率 (自社推計,出荷ベース): 2021年は通年で約30%(2020年は通年で約26%)
  - ・2021年のJT RRP販売数量: 紙巻換算で40億本台後半
- 海外たばこ事業
- ・2021年の総販売数量:対前年で横ばい(2020年の総販売数量は4,357億本)
- ・2021年のGFB販売数量:対前年で3%程度の増加(2020年のGFB販売数量は2,820億本)

#### <為替前提レート>

	2020	2021	増減	増減率
	実績	修正見込	<b>1</b> 1/104	
USドル/円	106.76	108.91	+2.15	2.0%安
USドル/RUB	72.07	74.00	+1.93	2.6%安
USドル/GBP	0.78	0.72	-0.06	8.3%高
USドル/EUR	0.88	0.83	-0.05	5.7%高
USドル/CHF	0.94	0.91	-0.03	3.2%高
USドル/TWD	29.47	28.00	-1.47	5.2%高
USドル/TRY	7.01	8.60	+1.59	18.5%安

# 2021年度 修正見込 vs 当初見込 (2021/7/30公表)

2020年度Q3よりIAS第29号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの見込は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベースについては、特定市場のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方法を用いて控除しています。

#### 1. 全社業績ハイライト

(単位:億円)

	2021	2021	増減	増減率
	当初見込	修正見込	₽目//成	14000000000000000000000000000000000000
売上収益	20,800	22,000	+1,200	+5.8%
営業利益	3,630	4,020	+390	+10.7%
調整後営業利益	4,750	5,170	+420	+8.8%
親会社の所有者に帰属する当期利益	2,400	2,720	+320	+13.3%

(参考)全社 (単位:億円)

	2021	2021	増減	増減率
	当初見込	修正見込	<b>7</b> 1/100	省/成平
為替一定調整後営業利益	5,120	5,220	+100	+2.0%

#### 2. EPS・配当金・ROE

(単位:円)

	2021 当初見込	2021 修正見込	増減	増減率
基本的EPS	135.30	153.29	+17.99	+13.3%
1株当たり配当金	130	130	-	-
ROE(親会社所有者帰属持分当期利益ベース)	9.6%	10.6%	1.1%ppt	

#### 3. 事業セグメント別売上収益

(単位:億円)

		2021	2021	増減	増減率
		当初見込	修正見込	26//00	71/W,T
売上	上収益	20,800	22,000	+1,200	+5.8%
	国内たばこ事業	5,600	5,500	-100	-1.8%
	自社たばこ製品売上収益	5,200	5,100	-100	-1.9%
	海外たばこ事業	12,900	14,200	+1,300	+10.1%
	自社たばこ製品売上収益	12,300	13,600	+1,300	+10.6%
	医薬事業	765	770	+5	+0.7%
	加工食品事業	1,510	1,500	-10	-0.7%
	その他	30	30	-	- 1
全社	土 営業利益	3,630	4,020	+390	+10.7%
	国内たばこ事業	1,230	1,140	-90	-7.3%
	海外たばこ事業	2,800	3,210	+410	+14.6%
	医薬事業	70	70	-	-
	加工食品事業	20	20	-	-
	その他/消去	-490	-420	+70	-
全社	土 調整後営業利益	4,750	5,170	+420	+8.8%
	国内たばこ事業	1,760	1,760	-	-
	海外たばこ事業	3,320	3,770	+450	+13.6%
	医薬事業	70	70	-	-
	加工食品事業	30	30	-	-
	その他/消去	-430	-460	-30	-

#### (参考) 海外たばこ事業 ドルベース

(単位:百万ドル)

(多う)時月にはこず来 イル・ス			( )	
	2021	2021	増減	増減率
	当初見込	修正見込	坦//吼	坦/ 《华
自社たばこ製品売上収益	11,900	12,500	+600	+5.0%
為替一定自社たばこ製品売上収益	11,850	12,100	+250	+2.1%
調整後営業利益	3,220	3,480	+260	+8.1%
為替一定調整後営業利益	3,450	3,550	+100	+2.9%

# 2021年度 修正見込 vs 当初見込 (2021/7/30公表)

**4. FCF** (単位:億円)

	2021	2021	増減
	当初見込	修正見込	□//队
FCF	3,150	3,830	+680

**5. 資本的支出** (単位:億円)

		2021 当初見込	2021 修正見込	増減
資本	的支出	1,475	1,320	-155
	国内たばこ事業	300	280	-20
	海外たばこ事業	920	820	-100
	医薬事業	50	60	+10
	加工食品事業	145	140	-5
	その他/消去	60	20	-40

#### 6. 2021年度業績予想の主な前提条件の修正(vs 2020年度実績)

国内たばこ事業		当初見込	修正見込		
	たばこ総需要*	4%台前半の減少	→ 3%台後半の減少		
	紙巻総需要*	8%台前半の減少	→ 9%台前半の減少		
	RRP市場占有率*	20%台後半	→ 約30%		
	JT紙巻販売数量	7%台後半の減少	→ 11%弱の減少		
	JT RRP販売数量	40億本台後半			

#### \*JT推計、通年・出荷ベース

海外たばこ事業		当初見込	修正見込	
総販売数量		3%台半ばの減少	→ 横ばい	
	GFB販売数量	1%程度の減少	→ 3%程度の増加	

#### <為替前提レート>

	2021 当初見込	2021 修正見込	増減	増減率
USドル/円	103.00	108.91	+5.91	5.7%安
USドル/RUB	76.00	74.00	-2.00	2.7%高
USドル/GBP	0.74	0.72	-0.02	2.8%高
USドル/EUR	0.82	0.83	+0.01	1.2%安
USドル/CHF	0.90	0.91	+0.01	1.1%安
USドル/TWD	29.00	28.00	-1.00	3.6%高
USドル/TRY	8.00	8.60	+0.60	7.0%安

#### <為替感応度>

前提レートからの為替変動が利益に与える影響:2021年調整後営業利益(修正見込)3,480百万ドル(算定ベース)

- ・ドルに対して円以外の全ての通貨が、2021年修正前提レートに対して同じ方向に1%変動すると、2021年ドルベース AOPが62百万ドル程度変動
- ・62百万ドル程度の変動を構成する主な通貨および内訳

RUB 20%程度、GBP 15%程度、TWD 15%程度、EUR 10%強、TRY 5%弱、CHF -5%強

・円換算時は円がドルに対して1円変動すると、円ベース調整後営業利益が35億円程度変動

#### 海外たばこ事業

1. サマリー(累計) 2020年度Q3よりIAS第29号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ペースの2021年度実績は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ペースの実績は、2021年度Q1から特定市場のハイパーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方 法を用いて控除しています。

	2020 Q2	2021 Q2	増減	増減率	_
総販売数量	2,119	2,289	+169	+8.0%	億本
GFB販売数量	1,363	1,535	+172	+12.6%	 億本
自社たばこ製品売上収益	6,261	7,363	+1,102	+17.6%	 億円
調整後営業利益	2,143	2,702	+559	+26.1%	 億円

#### [参考:ドルベース]

[~ 2 . 1					
自社たばこ製品売上収益	5,784	6,818	+1,034	+17.9%	_ 百万ドル
調整後営業利益	1,980	2,505	+524	+26.5%	_ 百万ドル
為替一定ベース					
自社たばこ製品売上収益	5,784	6,623	+839	+14.5%	_ 百万ドル
調整後営業利益	1.980	2,560	+579	+29.2%	_ 百万ドル

#### ・クラスター別構成 (前年同期比)

(億本/百万ドル)

#### 財務報告ベース

2021	総販売数量		GFB!	反売数量	自社たばこ製品売上収益	
SWE	367	+8.0%	313	+10.4%	1,214	+16.9%
NCE	334	+12.1%	184	+19.2%	1,449	+25.3%
CIS+	621	+5.7%	441	+10.5%	1,511	+11.8%
RoW	966	+8.2%	597	+13.5%	2,645	+18.2%
Total	2,289		1,535		6,818	

#### 2. クラスター/市場別 総販売数量 (前年同期比)

2021	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
SWE	+2.0%	+14.5%			+8.0%
France	+16.6%	-4.3%			+5.3%
Italy	-6.0%	+16.4%			+4.1%
Spain	-8.8%	+41.4%			+12.2%
NCE	+11.6%	+12.4%			+12.1%
Germany	+13.7%	+0.9%			+6.9%
UK	+9.4%	+7.3%			+8.3%
CIS+	+8.8%	+3.1%			+5.7%
Romania	+2.2%	+18.2%			+10.3%
Russia*	+16.5%	-0.5%			+6.9%
RoW	+3.7%	+12.9%			+8.2%
Iran	+3.1%	+16.1%			+9.3%
Taiwan	+12.7%	+1.0%			+6.6%
Turkey	+0.4%	+26.2%			+13.1%
Total	+5.8%	+10.1%			+8.0%

<sup>\*2021</sup>年Q1より、ロシアにおける販売数量は、紙巻きたばこ及びheated tobacco sticksを含みます。これに伴い 2020年データについても同様に変更しています。

#### 3. ブランド別 GFB販売数量 (前年同期比)

(億本)

2021	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
Winston	412	448			860
	+9.4%	+14.5%			+12.0%
Camel	160	181			341
Carrier	+11.4%	+39.3%			+24.6%
MEVIUS	40	40			80
MEVIOS	+1.2%	+9.9%			+5.4%
LD	124	130			254
LD	+7.9%	-0.6%			+3.4%

### 4. クラスター/市場別 GFB販売数量 (前年同期比)

2021	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
SWE	+4.8%	+16.5%			+10.4%
France	+19.2%	-4.7%			+6.1%
Italy	-5.3%	+21.0%			+6.4%
Spain	-4.6%	+42.7%			+15.6%
NCE	+18.1%	+20.2%			+19.2%
Germany	+14.5%	+0.9%			+7.3%
UK	-12.4%	+0.5%			-5.5%
CIS+	+14.1%	+7.4%			+10.5%
Romania	+0.9%	+14.7%			+7.9%
Russia	+29.9%	+8.2%			+17.6%
RoW	+5.6%	+21.9%			+13.5%
Iran	+6.8%	+24.1%			+15.0%
Taiwan	+10.4%	+0.5%			+5.3%
Turkey	+1.3%	+26.5%			+13.7%
Total	+9.1%	+16.1%			+12.6%

#### 5. 主要市場別シェア

	12ヶ月移動平均					3ヶ月平均		
	2020	2021		2020	2020	2020	2021	2021
_	6月	6月	増減	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
France_	25.2%	28.4%	+3.2%ppt	27.2%	27.6%	28.3%	28.8%	29.0%
Italy_	24.9%	26.2%	+1.3%ppt	25.4%	26.2%	26.0%	26.2%	26.5%
Russia**	37.2%	36.4%	-0.8%ppt	36.2%	35.8%	36.7%	36.7%	36.8%
Spain_	26.0%	27.4%	+1.4%ppt	26.2%	27.0%	27.4%	27.5%	27.7%
Taiwan_	46.5%	48.2%	+1.7%ppt	47.5%	48.0%	48.5%	48.1%	48.1%
Turkey_	26.8%	27.0%	+0.3%ppt	26.3%	26.5%	26.8%	27.5%	27.8%
UK_	44.4%	45.4%	+1.1%ppt	44.9%	45.3%	45.3%	45.4%	45.8%

Source: IRI, Nielsen, Logista, Panel Strator / 出典の過去データ修正も反映しています。

#### 6. クラスター別 為替一定自社たばこ製品売上収益 (前年同期比)

(百万ドル)

2021	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
SWE	543	570			1,113
SWE	-0.5%	+15.7%			+7.2%
NCE	620	698			1,318
NCE	+13.3%	+14.7%			+14.0%
CIS+	774	801			1,575
СІЗТ	+21.5%	+12.1%			+16.6%
RoW	1,331	1,286			2,617
ROW	+17.1%	+16.7%			+16.9%
Total	3,268	3,355			6,623
iotai	+14.0%	+15.0%			+14.5%

<sup>\*2021</sup>年5月時点の、12ヵ月移動平均および2ヵ月平均を採用しています。

<sup>\*\*2021</sup>年Q1より、ロシアにおける市場シェアは、紙巻きたばご及びheated tobacco sticksを含みます。これに伴い、2020年データについても変更しています。

7. 要因別 自社たばこ製品売上収益実績 2020年度Q3よりIAS第29号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの2021年度実績は超インフレ会計の影響を含みます。為替一定ベース の実績は、2021年度Q1から特定市場のハイバーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方法を用いて控除しています。また、ロードマップ上 の為替影響には、従来の為替影響に加え、これらの影響も含みます。

・ドルベース					(百万ドル)
	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2020	2,866	2,918			5,784
数量差	+214	+246			+460
価格差/Mix	+187	+192			+379
2021 為替一定	3,268	3,355			6,623
FX	+16	+179			+195
2021	3,284	3,535			6,818
・円ベース					(億円)
	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2020	3,120	3,140			6,261
Operations	+437	+471			+908
現地通貨 vs. 米ドル	+17	+193			+210
円 vs. 米ドル	-85	+68			-16
2021	3,490	3,873			7,363

8. 要因別 調整後営業利益実績 2020年度Q3よりIAS第29号超インフレ会計の適用を開始したことに伴い、財務報告ベースの2021年度実績は超インフレ会計の影響を含みます。 為替一定ベース の実績は、2021年度Q1から特定市場のハイバーインフレーションに伴う売上及び利益の増加分について一定の算定方法を用いて控除しています。 また、ロードマップ上 の為替影響には、従来の為替影響に加え、これらの影響も含みます。

・ドルベース					(百万ドル)
	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2020	956	1,025	-	-	1,980
数量差	+148	+163			+311
価格差/Mix	+182	+165			+346
その他	+22	-101			-79
2021 為替一定	1,308	1,251			2,560
FX	-50	-5			-55
2021	1,258	1,247			2,505
・円ベース					(億円)
	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2020		1,103			2,143
Operations	+384	+244			+628
現地通貨 vs. 米ドル	-55	-5			-60
円 vs. 米ドル	-33	+24			-9
2021	1,336	1,366			2,702
9. 実績為替レート (	(前年同期比)				
9. 実績為替レート ( <u>2021</u>	(前年同期比) <u>Q1</u>	<u>Q2</u>	Q3	<u>Q4</u>	累計
<u>2021</u>		<u>Q2</u> 74.22	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	<u>累計</u> 74.28
	<u>Q1</u>	_	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	·
2021 USF <i>I</i> L/RUB	<u>Q1</u> 74.34	74.22	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	74.28
<u>2021</u>	<u>Q1</u> <b>74.34</b> 10.8%安	<b>74.22</b> 2.8%安	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	<b>74.28</b> 6.8%安
2021 USドル/RUB USドル/GBP	Q1 74.34 10.8%安 0.73	74.22 2.8%安 0.72	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72
2021 USF <i>I</i> L/RUB	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高
2021 USドル/RUB USドル/GBP USドル/EUR	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高 0.83	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高
2021 USFJL/RUB USFJL/GBP	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高 0.83 9.4%高	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高 0.83 9.4%高	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高 0.83 9.4%高
2021 USドル/RUB USドル/GBP USドル/EUR USドル/CHF	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高 0.83 9.4%高	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高 0.83 9.4%高	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高 0.83 9.4%高
2021 USドル/RUB USドル/GBP USドル/EUR	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高 0.83 9.4%高 0.90 7.1%高	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高 0.83 9.4%高 0.91 5.7%高	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高 0.83 9.4%高 0.91 6.4%高
2021 USドル/RUB USドル/GBP USドル/EUR USドル/CHF	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高 0.83 9.4%高 0.90 7.1%高	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高 0.83 9.4%高 0.91 5.7%高 27.99	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高 0.83 9.4%高 0.91 6.4%高 28.03
2021 USドル/RUB USドル/GBP USドル/EUR USドル/CHF	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高 0.83 9.4%高 0.90 7.1%高 28.07 7.3%高	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高 0.83 9.4%高 0.91 5.7%高 27.99 6.9%高	Q3	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高 0.83 9.4%高 0.91 6.4%高 28.03 7.1%高
2021 USドル/RUB USドル/GBP USドル/EUR USドル/CHF	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高 0.83 9.4%高 0.90 7.1%高 28.07 7.3%高	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高 0.83 9.4%高 0.91 5.7%高 27.99 6.9%高	Q3	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高 0.83 9.4%高 0.91 6.4%高 28.03 7.1%高
2021 USドル/RUB USドル/GBP USドル/EUR USドル/CHF USドル/TWD USドル/TRY	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高 0.83 9.4%高 0.90 7.1%高 28.07 7.3%高 7.37	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高 0.83 9.4%高 0.91 5.7%高 27.99 6.9%高 8.37 18.0%安	Q3	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高 0.83 9.4%高 0.91 6.4%高 28.03 7.1%高 7.87
2021 USドル/RUB USドル/GBP USドル/EUR USドル/CHF USドル/TWD	Q1 74.34 10.8%安 0.73 7.8%高 0.83 9.4%高 0.90 7.1%高 28.07 7.3%高 7.37	74.22 2.8%安 0.72 12.5%高 0.83 9.4%高 0.91 5.7%高 27.99 6.9%高 8.37 18.0%安	<u>Q3</u>	<u>Q4</u>	74.28 6.8%安 0.72 10.2%高 0.83 9.4%高 0.91 6.4%高 28.03 7.1%高 7.87

円 vs USD増減率: (各期のレート/前年同期のレート) -1で算出

上記表のUSD/IRRはEUR/IRR換算より算出

\*超インフレ経済下にある子会社の財務諸表をUSドルへ換算する際には、2021年6月末日レートを適用。また、USドルから日本円へ換算する際も同様のレートを 適用。(6月末日レート USドル/IRR: 217,892、USドル/円: 110.58)

2021 Q2

増減

増減率

2020 Q2

## 国内たばこ事業

1.	サマリー	(累計)

**MEVIUS** 

Winston

Natural **American Spirit** 

Seven Stars

2020

2021

2020

2021

2020

2021

2020

2021

28.9

27.6

7.3 7.1

7.5

7.4

2.0

2.1

Q1 Q2 Q3 Q4 累計   Part		2020 QZ	2021 Q2	<b>上日</b> //队	坦顺平	
抵急販売放配には国内免税販売分・中国事業部分(2020年Q2実績:9億本、2021年Q2実績:9億本) およびRRP販売数最を含んていません 調整後宿業利益 2,488 2,564 +75 +3.0% 億円 別整後宿業利益 818 1,013 +195 +23.8% 億円 2. 紙巻販売数量	紙巻たばこ総需要(自社推計)	570	519	-51	-8.9%	 
自社たばこ製品売上収益 2,488 2,564 +75 +3.0% 億円 調整後電票利益 818 1,013 +195 +23.8% 億円 2. 紙巻販売数量 (低	紙巻販売数量	342	309	-33	-9.5%	— 億本
講整後営業利益   818   1,013   +195   +23.8%   億円     2. 紙巻販売数量	紙巻販売数量には国内免税販売分・中国	事業部分(2020年Q2	実績:9億本、2021年	Q2実績:9億本)お。	はびRRP販売数量を含	<u></u> なんでいません
2. 紙巻販売数量		2,488	2,564	+75	+3.0%	 
Q1 Q2 Q3 Q4 果計	調整後営業利益	818	1,013	+195	+23.8%	 億円
Q1 Q2 Q3 Q4 果計	2. 紙巻販売数量					(億本
2020		Q1	Q2	Q3	Q4	
前年同期比増減率	2020		170	199	147	
3. 紙巻千本当売上収益	2021	149	160			
Q1 Q2 Q3 Q4 累計	前年同期比増減率	-13.3%	-5.7%			
2020   6,326   6,344   6,369   7,172   6,524     2021   7,155   7,174     7,155   7,174     7,155   7,174     7,155   7,174     7,155   7,174     7,155   7,174     7,175   7,174     7,155   7,174     7,175   7,174     7,175   7,174     7,175   7,174     7,175   7,174     7,175   7,174     7,175   7,174     7,175   7,174     7,175   7,174     7,175   7,172     7,172   6,524     7,172   6,524     7,172   6,524     7,172   6,524     7,172   6,524     7,172   6,524     7,172   7,172     7,172   7,174     7,175   7,175     7,175	3. 紙巻千本当売上収益					(円
Table   T		•				
日本当売上収益 = (販売定価代金・販売店マージン・消費税・たばご税 (国税) -たばご税 (地方税) -たばご特別税 (国税)) /販売数量 x1,000  4. 四半期別RRP製品関連計数 (億本/様				6,369	7,172	6,524
2021     Q1     Q2     Q3     Q4     累計       RRP販売数量     10     11     21       RRP関連売上収益     147     146     293       5. 要因別 財務実績     (優       自社たばご製品売上収益     Q1     Q2     Q3     Q4     累計       2020     1,258     1,230     2,488       紙巻数量差     -145     -62     -206       紙巻単価差     +123     +133     +256       RRP/その他     +4     +21     +25       2021     1,241     1,322     2,564       調整後営業利益     Q1     Q2     Q3     Q4     累計       経営単価差     +123     +133     +256       RRP/その他     +45     +65     +110       2021     480     533     1,013       5. 紙巻シェア (出典 自社推計)     Q1     Q2     Q3     Q4     累計       2020     59.7     60.1     60.2     59.0     59.8       2021     59.5     59.5     59.5     59.0     59.8	十本当元上収益={販元正価代金-販元店	占くーンン-洞賀祝-にはこ	祝(国祝)-たほご祝(	(地力税)-たほご特別	柷(国柷)}/败元多	(重 X1,000
RRP順売数量 10 11 21 293  5. 要因別 財務実績 (優 293 Q3 Q4 累計 2020 1,258 1,230 2,488 (紙巻数量差 +123 +133 +256 RRP/その他 +4 +21 +25 2021 1,241 1,322 2,564  調整後営業利益 Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 432 386 818 (紙巻数量差 +123 +133 +256 RRP/その他 +4 +21 +25 2,564 818 (私巻数量差 +123 +133 +256 818 (五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十	4. 四半期別RRP製品関連計数					(億本/億円
RRP関連売上収益       147       146       293         5. 要因別 財務実績       Q1       Q2       Q3       Q4       累計         2020       1,258       1,230       2,488         紙巻数量差       -145       -62       -206         紙巻単価差       +123       +133       +256         RRP/その他       +4       +21       +25         2021       1,241       1,322       2,564         調整後営業利益       Q1       Q2       Q3       Q4       累計         2020       432       386       818         紙巻数量差       -121       -51       -172         紙巻単価差       +123       +133       +256         RRP/その他       +45       +65       +110         2021       480       533       1,013         6. 紙巻シェア (出典 自社推計)       Q1       Q2       Q3       Q4       累計         2020       59.7       60.1       60.2       59.0       59.8         2021       59.5       59.5       59.5				Q3	Q4	
5. 要因別 財務実績						
自社たばご製品売上収益       Q1       Q2       Q3       Q4       累計         2020       1,258       1,230       2,488         紙巻数量差       -145       -62       -206         紙巻単価差       +123       +133       +256         RRP/その他       +4       +21       +25         2021       1,241       1,322       2,564         調整後営業利益       Q1       Q2       Q3       Q4       累計         2020       432       386       818         紙巻数量差       -121       -51       -172         紙巻単価差       +123       +133       +256         RRP/その他       +45       +65       +110         2021       480       533       1,013         6. 紙巻シェア (出典 自社推計)         JT Total       Q1       Q2       Q3       Q4       累計         2020       59.7       60.1       60.2       59.0       59.8         2021       59.5       59.5       59.5	KRP関連元上収益	14/	146			293
2020 1,258 1,230 2,488 紙巻数量差 -145 -62 -206 紙巻単価差 +123 +133 +256 RRP/その他 +4 +21 +25 2021 1,241 1,322 2,564  調整後営業利益 Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 432 386 818 紙巻数量差 -121 -51 -172 紙巻単価差 +123 +133 +256 RRP/その他 +45 +65 +110 2021 480 533 1,013  6. 紙巻シェア (出典 自社推計)  JT Total Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 59.7 60.1 60.2 59.0 59.8 2021 59.5 59.5	5. 要因別 財務実績					(億円
<ul> <li>紙巻数量差</li></ul>	自社たばこ製品売上収益	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
無巻単価差 +123 +133 +256 RRP/その他 +4 +21 +25 2021 1,241 1,322 2,564  調整後営業利益 Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 432 386 818 紙巻数量差 -121 -51 -172 紙巻単価差 +123 +133 +256 RRP/その他 +45 +65 +110 2021 480 533 1,013  6. 紙巻シェア (出典 自社推計)  JT Total Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 59.7 60.1 60.2 59.0 59.8 2021 59.5 59.5	2020	1,258	1,230			2,488
RRP/その他 +4 +21 +25 2,564    1,241	紙巻数量差	-145	-62			-206
2021   1,241   1,322   2,564   2,564   3   3   3   4   3   3   3   4   3   3	紙巻単価差	+123	+133			+256
関整後営業利益 Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 432 386 818 紙巻数量差 -121 -51 -172 紙巻単価差 +123 +133 +256 RRP/その他 +45 +65 +110 2021 480 533 1,013  6. 紙巻シェア (出典 自社推計)  JT Total Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 59.7 60.1 60.2 59.0 59.8 2021 59.5 59.5	RRP/その他	+4	+21			
2020   432   386   818   818   818   84巻数量差   -121   -51   -172   84巻単価差   +123   +133   +256   RRP/その他   +45   +65   +110   2021   480   533   1,013   1,	2021	1,241	1,322			2,564
2020   432   386   818   818   432   386   818   432   386   818   432   386   7.121   7.51   7.172   43.5   7.172	調整後営業利益	01	Q2	Q3	04	累計
紙巻単価差 +123 +133 +256 RRP/その他 +45 +65 +110 2021 480 533 1,013 6. 紙巻シェア (出典 自社推計) Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 59.7 60.1 60.2 59.0 59.8 2021 59.5 59.5	2020		•			818
RRP/その他 +45 +65 +110 2021 480 533 1,013 6. 紙巻シェア (出典 自社推計) Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 59.7 60.1 60.2 59.0 59.8 2021 59.5 59.5	紙巻数量差	-121	-51			-172
2021     480     533     1,013       6. 紙巻シェア (出典 自社推計)       JT Total     Q1     Q2     Q3     Q4     累計       2020     59.7     60.1     60.2     59.0     59.8       2021     59.5     59.5	紙巻単価差	+123	+133			+256
6. 紙巻シェア (出典 自社推計)  JT Total Q1 Q2 Q3 Q4 累計 2020 59.7 60.1 60.2 59.0 59.8 2021 59.5 59.5	RRP/その他	<u>+</u> 45	+65			+110
JT Total     Q1     Q2     Q3     Q4     累計       2020     59.7     60.1     60.2     59.0     59.8       2021     59.5     59.5	2021	480	533			1,013
2020 59.7 60.1 60.2 59.0 59.8 2021 59.5 59.5	6. 紙巻シェア (出典 自社推計)					(%
2021 59.5 59.5						
				60.2	59.0	59.8
		59.5	59.5			

28.8

27.5

7.3

7.1

7.5

7.3

2.0

2.1

28.9

7.3

7.6

1.9

27.4

7.1

7.1

2.1

28.6

7.2

7.4

2.0

# 医薬事業 臨床開発品目一覧 (2021年7月30日)

#### <自社開発品>

\H1XM76007						
開発番号 (一般名)	想定する 適応症/剤形		作用機序	開発段階 (実施地域)	起源	備考
JTE-052	乳幼児アトピー性皮膚炎 /外用	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAK	Phase3(国内)	自社品	・鳥居薬品と共同開発
(delgocitinib)	自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用	JAK阻告	を阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1(国内)	可料品	
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患		免疫反応に関与しているT細胞を活性化 するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応	Phase2(国内)	自社品	
JIE-U51	/経口	ITK阻害	を抑制する	Phase2(海外)	ETTI	
JTE-451	自己免疫・アレルギー疾患 /外用	RORy アンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を担うRORyを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1(国内)	自社品	
JTT-251	2型糖尿病 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するピルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、高血糖を是正する	Phase1(海外)	自社品	
JTT-662	2型糖尿病 /経口	SGLT1阻害	SGLT1を阻害し、食後高血糖の是正及 び血糖値の正常化を行う	Phase1(海外)	自社品	
JTT-861	慢性心不全 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するピルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、心機能を改善する	Phase1(海外)	自社品	

<sup>(※)</sup> 開発段階の表記は投薬開始を基準としています。

#### <導出品>

一般名等 (当社開発番号)	導出先		作用機序	備考
trametinib	Novartis社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEK の働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	
抗ICOS抗体	AstraZeneca往	ICOSアンタゴニスト	T細胞の活性化に関与しているICOSの働きを阻害し、免疫反応を抑制する	
delgocitinib	LEO Pharma社 ロート製薬社	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰 な免疫反応を抑制する	
enarodustat	JW Pharmaceutical社 Salubris社	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

前回公表時(2021年4月30日)からの変更点

・JTE-051(自己免疫・アレルギー疾患/経口):国内 Phase2開始

・JTT-861(慢性心不全/経口):新規臨床入り(海外Phase1)

・JTE-761(自己免疫・アレルギー疾患/経口):開発中止

・JTE-052:アトピー性皮膚炎治療薬「コレクチム®軟膏0.25%」薬価収載及び新発売

<sup>(※)</sup>掲載以外に、将来の剤型追加の可能性を検討するための臨床試験を行っています。

# 用語の定義

用語	定義					
	調整後営業利益 = 営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目					
調整後営業利益	(収益及び費用)*					
	*調整項目(収益及び費用)=のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等					
為替一定ベース調整後営業利益	海外たばこ事業における当期の調整後営業利益を前年同期の現地通貨対ドル、ドル対円の					
(全社)	為替レートを用いて換算/算出することにより、為替影響を除いた指標					
Reduced-Risk Products (RRP)	喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品					
GFB (Global Flagship Brands)	Winston、Camel、MEVIUS、LD の 4 ブランド					
総販売数量	水たばこ/E-Vapor 製品/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus/Kretek/加熱式					
(海外たばこ事業)	たばこを含む					
自社たばご製品売上収益	Macan サ/制性型式 なた Pot マット・ディノ DDD のました Pot					
(海外たばこ事業)	物流事業/製造受託等を除き、水たばこ/RRPの売上を含む					
為替一定ドルベース						
自社たばご製品売上収益/	当期の自社たばご製品売上収益/調整後営業利益を前年同期の現地通貨対ドルの為替レー					
調整後営業利益	トを用いて換算/算出することにより、為替影響を除いた指標					
(海外たばこ事業)						
たばこ総需要	日本市場全体におけるたばこ製品の本数ベースの市場規模(自社推計)					
(国内たばこ事業)	RRP やリトルシガーを含む。					
紙巻総需要	日本市場全体における紙巻たばこの本数ベースの市場規模(自社推計)					
(国内たばこ事業)	リトルシガーを含み、RRP 等を含まない					
DDD 公東西	日本市場全体における RRP の本数ベース(1 パック当たり紙巻きたばこ 20 本として換算)の					
RRP 総需要 (国内たばご事業)	市場規模(自社推計)					
(国内にはC事業)	デバイス/関連アクセサリー等は含まない					
紙巻販売数量	国内免税販売及び中国事業の販売分を除く、JT 紙巻たばこの販売本数					
(国内たばこ事業)	リトルシガーを含み、RRP 等を含まない。					
   RRP 販売数量	国内免税販売分を除く、JT の RRP の販売本数(1 パック当たり紙巻たばこ 20 本として換					
(国内たばご事業)	算)					
(国内にはこず未)	デバイス/関連アクセサリー等は含まない					
リトルシガー	たばこ葉を原料とする巻紙を使い、紙巻たばこと同様の形態に巻き上げた製品。					
(国内たばこ事業)	たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類される。					
自社たばこ製品売上収益	輸入たばこ配送手数料収益等を除き、国内免税販売/中国事業/RRP、リトルシガー関連の売					
(国内たばこ事業)	上を含む					
RRP 関連売上収益	自社たばこ製品売上収益の内訳としての、デバイス/関連アクセサリー等を含む RRP の売上					
(国内たばこ事業)	(国内免税販売分の売上を含む)					
手元流動性	手元流動性=現預金+短期保有の有価証券+現先					
	有利子負債					
有利子負債 	短期借入金+コマーシャルペーパー+長期借入金+社債					
	FCF=営業活動 CF+投資活動 CF ただい以下の項目を除め					
FCF						
. –						
	手元流動性=現預金+短期保有の有価証券+現先 有利子負債					

# 将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更(増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等)、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・行動の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

# お問い合わせ先

日本たばご産業株式会社 IR 広報部 東京都港区虎ノ門4-1-1

投資家の皆様はこちら: jt.ir@jt.com

メディアの皆様はこちら: jt-kouhou@jt.com